

2026年度JICA青年研修事業「都市環境管理B」研修員名簿概要

人数	国	性別	年齢	所属	目標	研修で希望すること
1	アルバニア	女性	27	2025- 経済イノベーション省、 大臣補佐	・省が実施する環境管理においてイノベーションを推進したい ・環境管理関連の法令をより効果的に施行・運用するための議論や提言をしたい ・良い事例を同僚と共有したい ・環境省など関係機関とのコミュニケーションや協力を推進したい ・既存の政策をより体系的・効果的なものにした	・日本の都市環境管理、特に地方自治体レベルでの経験を通じて培われた実践的な知識を得ること ・都市環境の課題に対処するための政策、制度的アプローチ、そして実践的な手法に関する幅広い知識を得ること ・今日の日本を築き上げたプロセス、（成功の陰の失敗や試行錯誤）を理解すること ・日本の社会や文化を深く知ること
2	コソボ	女性	29	2025- プリスティナ大学、 環境工学学科、 助教	・得られた知識をプリシュティナ大学での講義や研究活動に入れて、学生と同僚と共有したい ・大学と関係機関・地域社会と連携し、持続可能な環境管理手法の開発に貢献したい	・廃棄物管理、リサイクル、廃水管理、3R、環境教育、住民参加について学ぶこと ・地方自治体、大学、産業界、市民がどのように協力して環境課題に取り組んでいるかについての具体的なノウハウを学ぶこと
3	モルディブ	男性	35	2019- 住宅国土都市開発省、 社会基盤部門、 プロジェクト調整官	・水、下水道、廃棄物管理プロジェクトの計画およびモニタリングに組み分け、3R、環境教育、災害廃棄物計画、下水管理など日本の実践的なアプローチを職場での短い報告やプレゼンを通じて同僚と知識を共有したい ・ゴミの分別や利用可能な資源の回収について市民の意識を向上させるための小規模なプロジェクトを施行したい ・そのプロジェクトを文書にして他の島々と共有したい	・行政、企業、大学、地域社会が一体となった宇部市の環境管理へのアプローチおよび「宇部方式」を学ぶこと ・日本がどのようにして環境政策を信頼性の高い地域サービスへと変換し、地域社会が積極的に関与し続けられるようにしているのかを理解すること ・自治体の廃棄物管理、ごみ分別、3R、災害廃棄物管理、離島でのごみ焼却、リサイクル、堆肥化、海洋プラスチック汚染の削減、環境教育、デジタルツールの活用、宇部市の下水処理、水道、防災システムを学ぶこと
4		女性	30	2024- 気候変動・環境・エネルギー省、 廃棄物管理・汚染管理部門、 環境分析官	・廃棄物の削減やリサイクル、資源循環の取り組みをより強力に推進したい ・廃棄物処理、リサイクル、住民参加、資源効率の改善に向けて、モルディブに適したアプローチをすることに貢献したい	・日本の3Rへの実践的アプローチ、地域主導の廃棄物管理、および環境教育を学ぶこと ・産官学界が協力する宇部市の経験を学ぶこと
5		男性	35	2024- 社会基盤住宅都市開発庁、 住宅・計画部門、 副大臣	・住宅を引き渡して終わり、ではなく、都市環境管理の要素（固体廃棄物管理の取り決め、都市サービスの準備状態、住みやすさの基準など）を国の住宅供給業務に統合したい ・土地が狭いモルジブで良い環境で生活できる住宅がある地域を作りたい ・持続可能な住宅を目指す内部ガイドラインを作成したい ・職場でのプレゼンや議論を行い同僚と知識を共有したい。	・日本のごみ処理、都市衛生、地域レベルの環境管理の経験、特に自治体の廃棄物管理、地域での分別・収集システム、都市衛生を学ぶこと ・単なる技術だけでなく、何十年もシステムを機能させてきたガバナンス構造、自治体間の連携機構、市民参加の慣行について学ぶこと ・日本の都市や住宅地を直接見ること
6	シエラレオネ	男性	24	2024- フリータウン市役所、 統治連携担当官	・400+人いる地域の環境市民リーダーたち（Community Climate Action and Environmental Ambassadors）を効果的に動員するための仕組みを完成させたい ・空間トラッキング技術でごみと資源の位置を追跡し、捨ててごみを減らして資源として回す仕組みを作ること、地域の衛生条例が単なる紙の上の法律に終わらず、現場でスムーズに機能し結果が出る状態にしたい ・衛生条例の法的強制力を高めるために情報の伝達経路を永続的で地域主導のものにしたい ・国際的な環境事業権の運用と、炭素検証の作業プロセスを最適化し、透明性と技術的信頼性の面で世界水準を達成できるよう取り組みたい	・日本の「総合固形廃棄物管理」、「循環型経済モデル」、および「自治体環境法執行」の先進的手法を学ぶこと ・急速な都市発展と、厳格なごみ分別・埋立地管理・排出ガス規制・生態系保護をどのように調和させたかを学ぶこと ・JICAの専門家との持続的な技術的・専門的ネットワークを構築し、国際的な自治体環境外交を促進すること
7	ソロモン諸島	男性	33	2026- ホニアラ市役所、 都市計画・建築サービス部門、 上級土地行政官	・ホニアラ市役所内の土地行政、都市計画、および都市環境管理を強化したい ・得られた知見を関係職員と共有し、改善された計画手順、土地利用管理、開発管理、および環境債行の開発を支援したい ・関連政府機関との間の連携強化を推進し、持続可能でしなやかな、かつ秩序ある都市開発を支える実践的な計画アプローチに貢献したい	・持続可能な都市計画、土地利用管理、都市環境管理、および急速な都市成長に対処するための実践的アプローチを学ぶこと ・日本の計画手法、防災型都市開発、インフラ・環境管理、および現代的な計画ツールと技術の活用を学ぶこと
8		男性	29	2022- ホニアラ市役所、 廃棄物管理・公害対策部門、 保健検査官	・ホニアラ市内における「ごみ分別・収集手法の啓発教育」、「都市廃棄物管理政策」、「ごみ処理方法」、「リサイクル」、「災害廃棄物管理」、「都市固形廃棄物管理」、「有機ごみの削減」といった分野での部門全体の知識を強化したい ・将来の人口増加によってもたらされる課題に有効に対処できるよう測定可能な指標を確立したい	・ごみ管理、ごみ処分、ごみ減量、持続可能な社会の構築、ごみ処理手法を学ぶこと ・実践的な学びと観察のため現地を視察すること
9	南アフリカ共和国	男性	33	2024- 主任機械エンジニア 公共事業・インフラ省 建設プロジェクト管理部	・新しい建物のデザインに学んだことを活かしたい ・既存建物の維持管理プログラムを改善し、建築および設備全体の効率性と環境性能を高めたい	・建設段階および運用段階での環境負荷を削減するために、現存する建築物改修方法や新規建造物のデザイン（環境に優しい建物）について学ぶこと
10	トルコ	女性	28	2022- イスタンブール水・下水道管理 庁、 下水処理場設計部門、 エンジニア	・プログラムで得た知識を関係部署と共有し、日本の実務を下水処理場および環境管理プロジェクトに組み込みたい ・水再利用、持続可能な汚泥管理、資源回収、および3R原則をイスタンブールの環境およびインフラ条件に適応させたい	・日本の都市環境管理への統合的アプローチ、3Rの実務、ならびに地方自治体、産業界、学術界、市民の間の連携を学ぶこと ・下水道管理、資源回収、マルマ海の保護に適用できる実務を学ぶこと
11		女性	34	2023- イスタンブール水・下水道管理 庁、 水・建設事業局、 監督エンジニア	・都市問題に対して環境配慮型の解決策を推進したい ・廃水システムを改善したい ・地震のような災害時の廃棄物管理に関する専門知識を習得したい	・持続可能性、廃水処理システム、および災害廃棄物管理について学ぶこと
12		男性	34	2020- アンカラ上下水道局、 計画・投資・建設部、 土木エンジニア	・現場レベルのESMP（環境社会管理計画）を強化したい（特にJICAの資金が提供されたプロジェクトにおいて） ・現場監督基準に持続可能な廃棄物管理と循環型実務を導入して、建設廃棄物や雨水の影響を軽減したい ・局内で情報共有を行い、国際的環境基準と局の日常現場作業を橋渡しして、しなやかな都市を作りたい	・3R資源回収、自治体の上下水道管理、災害廃棄物処理に関する実践的方法を学ぶこと ・自治体の分別収集、下水処理施設、防災システムの現地視察や実践的講義を学ぶこと

2026年度JICA青年研修事業「都市環境管理B」7カ国混成（アルバニア、コソボ、モルディブ、シエラレオネ、ソロモン諸島、南アフリカ共和国、トルコ）
スケジュール概要

日付	時間	テーマ	目的	研修対応	研修場所
11/24(火)		広島到着			
11/25(水)	9:30 ~ 10:45	(JICAフリーフィンガ) フリーフィンガ & プログラムオリエンテーション		JICA中国	JICA中国センター
11/25(水)	11:00 ~ 12:00	コースオリエンテーション	研修開始にあたり、本研修の目的、到達目標を確認。研修全体の内容、進め方を把握する。	宇部環境国際協力協会	
11/25(水)	14:00 ~ 16:30	広島平和記念公園・広島平和記念資料館	平和学習を学ぶ	宇部環境国際協力協会	広島平和記念公園・資料館
11/25(水)	16:30 ~ 19:30	移動 宇部へ			
11/26(木)	9:00 ~ 9:30	宇部市長 表敬訪問		宇部市市民環境部環境政策課	
11/26(木)	9:40 ~ 10:30	開講式		JICA中国、CDN、宇部市市民環境部環境政策課、宇部環境国際協力協会	宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2階会議室DE
11/26(木)	13:30 ~ 16:00	Job report発表、質疑応答（発表は通訳込み15分/各国×8カ国）	研修員が抱えている環境問題を紹介し、研修に期待する抱負などを発表	JICA中国、CDN、宇部市市民環境部環境政策課、宇部環境国際協力協会、山口大学名誉教授	
11/27(金)	9:00 ~ 10:30	宇部市の環境保全行政と「宇部方式」の歴史	産官学民の協働で成し遂げた「宇部方式」による公害対策の歴史、「宇部方式」を基調とした環境保全行政全般、宇部市の環境教育について学ぶ	宇部市市民環境部環境政策課	宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2階会議室A
11/27(金)	10:45 ~ 12:00	宇部市の環境教育		宇部市市民環境部環境政策課	
11/27(金)	14:00 ~ 15:00	環境に配慮した「新庁舎」の概要や環境への取組など	環境に配慮した新庁舎について学ぶ	宇部市総務部財産管理課	
11/27(金)	15:15 ~ 16:00	宇部市役所本庁と総合窓口の紹介	市民が利用するワンストップ窓口及びリサイクル品回収ボックスの設置を見学	宇部市市民環境部環境政策課、市民課	宇部市役所
11/28(土)	9:00 ~	ホームビジット（宿泊を伴わない）（未定）		ボランティア	
11/29(日)	～	休日			
11/30(月)	9:00 ~ 10:30	「緑と花と彫刻のまち」宇部市における緑化の取組	宇部市が進める「緑と花と彫刻のまち」づくりの緑化施策および市民参加型の環境美化活動の概要を学ぶ	宇部市都市政策部公園緑地課	宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2階会議室A
11/30(月)	10:45 ~ 12:00	宇部市の防災と備蓄、避難所等について	地域防災に関してハザードマップ、緊急避難通報の仕組み、避難所の開設と運営等について学ぶ	宇部市総務部防災危機管理課、宇部市健康福祉部地域福祉課	
11/30(月)	14:00 ~ 15:30	持続可能な発展のための環境保全の課題について	地球環境問題について包括的に学ぶ	山口大学名誉教授	
11/30(月)	15:45 ~ 17:30	市民による小学校児童へのごみ分別教育活動・分別ゲーム	地元NPO団体の活動及び行政機関との連携・協働による環境教育について理解を深めるとともに、小学校での分別ゲームを体験学習を通じて学ぶ。	宇部市地球温暖化対策ネットワーク	宇部環境国際協力協会事務所
12/1(火)	9:00 ~ 12:00	宇部市の廃棄物政策・災害廃棄物について、環境保全センター、最終処分場の説明	宇部市の分別・収集・処理・処分、リサイクル、各施設の役割、災害廃棄物処理、市民の協力について学ぶ	宇部市市民環境部廃棄物対策課、環境保全センター施設課	宇部市東見初広域最終処分場
12/1(火)	14:00 ~ 14:30	東見初最終処分場視察			宇部市環境保全センター
12/1(火)	15:00 ~ 16:00	焼却場・リサイクルセンター視察、質疑応答			
12/1(火)	16:00 ~ 17:00	段ボールコンポストの説明、実習	家庭向け段ボールコンポストについて学ぶ	宇部市市民環境部廃棄物対策課	
12/2(水)	9:00 ~ 10:15	zoom遠隔講義 離島における海洋プラスチックの焼却処理	離島や僻地に適したごみ小型焼却炉を開発した専門企業が事例を紹介	(株)トマス技術研究所	
12/2(水)	10:30 ~ 12:00	zoom遠隔講義 日本の災害廃棄物処理について	国の災害廃棄物処理について学ぶ	環境省中国四国環境局 広島事務所 資源循環・災害廃棄物対策課 課長補佐	宇部環境国際協力協会事務所
12/2(水)	13:30 ~ 15:00	情報化（生成AI）で変わる社会と地球環境	生成AIがもたらす情報化社会の進展が日常生活や地球環境に及ぼす影響について学ぶ	山口大学 大学院技術経営研究科 教授	
12/2(水)	15:20 ~ 17:00	サステナブルデザイン/ 持続可能な社会設計	持続可能な社会設計について学ぶ	(株)オープンハウス 代表	
12/3(木)	9:00 ~ 11:30	ときわ動物園概要説明及びガイドツアーせかい！動物かんきょう会議 宇部メソッド-1	ときわ動物園の概要及び環境教育における役割について学ぶ	公益財団法人 宇部市常盤動物園協会、ときわ動物園 園長 /㈱ヌールエデザイン総合研究所 代表取締役	体験学習館モンスタ及びときわ動物園
12/3(木)	13:30 ~ 17:00	せかい！動物かんきょう会議 宇部メソッド-2	子どもたちが動物の立場になって人間との共生や環境問題を考える手法を体験学習を通じて学ぶ	㈱ヌールエ デザイン総合研究所	宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2階会議室DE
12/4(金)	9:00 ~ 10:30	市民のための環境学習・交流総合拠点	市民向け環境教育拠点についての理解を深める	たかみや環境ミュージアム	たかみや環境ミュージアム
12/4(金)	13:30 ~ 15:30	北九州エコタウン（13：30-15：30）概要説明、太陽光/パネル&家電リサイクル（未定）	北九州エコタウンの概要について学び、太陽光パネルリサイクル、家電リサイクルについて視察する	北九州エコタウンセンター	北九州エコタウンセンター
12/5(土)	9:30 ~ 11:30	中学校での環境教育及び環境教育プログラム「宇部方式」	中学校での環境教育の取組および「宇部方式」をロールプレイで学ぶ	宇部市立桃山中学校 教諭	宇部環境国際協力協会事務所
12/5(土)	13:30 ~ 15:30	常盤公園の紹介（石炭記念館、彫刻の丘）	宇部市の歴史及び市民向け環境学習や環境活動の拠点について学ぶ	宇部観光コンベンション協会 副会長・理事 宇部環境国際協力協会	ときわ公園
12/5(土)	15:30 ~ 16:00	自由見学			
12/6(日)	～	休日			
12/7(月)	9:00 ~ 9:30	新町資源ごみ拠点回収施設	宇部市が管轄する資源ごみ回収拠点、自治体のゴミステーションを見学する。またコミュニティセンターでの防災備蓄を見学する	宇部市市民環境部廃棄物対策課 宇部市市民環境部廃棄物対策課、宇部市市民環境部鶴の島ふれあいセンター（窓口）宇部市土木建設部下水道経営課/（説明）うへアックアフロント株式会社	新町資源ごみ拠点回収施設
12/7(月)	9:40 ~ 10:10	自治会のごみコンテナステーション、（鶴の島）ふれあいセンターの防災品視察			鶴の島ふれあいセンター
12/7(月)	10:30 ~ 12:00	下水道のしくみ	下水処理について学ぶ		宇部市西部浄化センター
12/7(月)	14:00 ~ 16:00	宇部市水道局	宇部市の上水道について学ぶ	宇部市水道局	宇部市水道局広瀬浄水場
12/7(月)	16:30 ~ 17:00	厚南エリア防災公園	地域防災公園の役割と平常時の活用方法役割について視察する	宇部市市民環境部環境政策課	厚南エリア防災公園
12/8(火)	9:00 ~ 10:00	小学校の環境教育と家庭でのごみ分別事例	小学校での環境教育について学ぶ	元小学校教員	宇部環境国際協力協会事務所
12/8(火)	10:15 ~ 11:45	海洋プラスチックの問題点と対応について	海洋プラスチック問題について学ぶ	山口大学大学院理工学研究科教授	
12/8(火)	14:00 ~ 15:30	プラスチック類の回収と再ペレット化工場	容器包装プラスチックの再ペレット化による再生事業について学ぶ	(株)広島企業 宇部テクノロジーセンター職員、副工場長	
12/8(火)	15:45 ~ 17:00	食品廃棄物の飼料化、廃食油の燃料化ほか工場	食品廃棄物を家畜の飼料として再利用する事業等について学ぶ	㈱アースクリエイティブ 専務取締役	㈱アースクリエイティブ
12/9(水)	9:00 ~ 12:00	研修総括ディスカッション	ディスカッションを行い、研修を通じて見出した課題の把握を行い、情報の共有をする。	宇部市市民環境部環境政策課、山口大学名誉教授	宇部環境国際協力協会事務所
12/9(水)	14:00 ~ 17:00	グループディスカッション&グループプログラムレポート作成 個人プログラムレポート作成&クエスチョネア回答	プログラムレポート作成	CDN、宇部環境国際協力協会	
12/10(木)	13:00 ~ 15:30	プログラムレポート発表会（発表は通訳込み15分/各国×8カ国）	研修で学んだことを自国でどのように活かすかアクションプランとして発表する	JICA中国、CDN、宇部市市民環境部環境政策課、宇部環境国際協力協会、山口大学名誉教授	
12/10(木)	15:40 ~ 16:30	評価会		JICA中国	宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2階会議室AB
12/10(木)	16:30 ~ 17:00	閉講式		JICA中国、宇部市市民環境部環境政策課、宇部環境国際協力協会	
12/10(木)	18:00 ~ 19:30	閉講レセプション		JICA中国、宇部環境国際協力協会	
12/11(金)	～	チェックアウト（山口宇部空港発一羽田空港着）			山口宇部空港
12/11(金)	～	離日			

各 位

宇部環境国際協力協会
理事長 松田 博

2026 年度 JICA 青年研修事業「都市環境管理 B」
7 カ国混成研修における発表会等の開催について（ご案内）

寒露の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、本協会の環境国際協力の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび 2026 年度 JICA 青年研修事業「都市環境管理 B」において、アルバニア、コソボ、モルディブ、シエラレオネ、ソロモン諸島、南アフリカ共和国、及びトルコの 7 カ国から青年研修員 12 名を受け入れ、対面形式（一部遠隔講義を含む）による研修を実施する運びとなりました。

本研修は、各国の環境行政や環境教育・研究に携わる若手行政官及び大学職員を対象に、日本の都市環境管理に関する基礎的な技術や制度について学ぶ機会を提供し、環境分野における知識と意識の向上を図るとともに、宇部市と各国との交流・連携の促進を目的とする事業です。

研修では、宇部市の環境政策・環境行政をはじめ、上下水道事業、防災対策、「宇部方式」に基づく行政・企業・大学・市民の協働による環境活動について学びます。また、大学における環境研究、企業の環境への取組み、学校現場での環境教育、さらには近隣自治体の環境保全活動など幅広い事例を通じて、日本の都市環境管理の実践について理解を深めます。これらの学びを通じて、研修員が自国における環境課題の解決に向けた知識や視野を広げ、環境保全に対する意識をさらに高めることを目指します。

つきましては、下記のとおり発表会等を開催しますので、ご案内申し上げます。

ご参加いただける場合は、下記申込書にご記入いただくか、QR コードより、**11月18日（水）**までにお申込みくださいますようお願い申し上げます。（申込書へ記載の場合は、FAX、Email、郵送にてお知らせください）

記

1. ジョブレポート発表・交流会 ～各国の環境課題と取り組みを知る～

日時：2026 年 11 月 26 日（木） 13：30～16：00

場所：宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2 階会議室 D,E

内容：各国の研修員による自国の概要や環境問題、廃棄物管理の課題と取り組みについて紹介し、参加者との意見交換を行う ・各国 15 分、逐次通訳あり（英語） ・参加費無料

2. プログラムレポート発表 ～自国での実践に向けて～

日時：2026 年 12 月 10 日（木） 13：00～15：30

場所：宇部市役所 本庁舎市民交流棟 2 階会議室 A,B

内容：本研修を通じて得た知見を、各国の研修員が自国でどのように活かしていくかについて発表
・各国 15 分、逐次通訳あり（英語） ・参加費無料

3. 閉講レセプション

日時：2026 年 12 月 10 日（木） 18：00～19：30

場所：国際ホテル宇部 パール

参加費：大人 当協会会員：2,500 円、一般：3,000 円 小学生以下 無料 （当日会場にて集金）

・備考：軽食・お茶、ジュースをご用意いたします。アルコール類は各自のご負担となります。

・使用言語は英語ですが逐次通訳がございます。

・研修員名簿及び研修スケジュール概要は別紙をご参照ください。

・お席に限りがございますので、お申し込みは先着順とさせていただきます。

発表会等参加申込書

氏 名（ふりがな）

当日のご連絡先電話番号

所属又は住所

日 時	プログラム	申込（〇印をつ けて下さい）	備考	QR コードからお申 込めできます
11 月 26 日（木） 13：30～16：00	ジョブレポート発表	参加・不参加	無料	
12 月 10 日（木） 13：00～15：30	プログラムレポート発表	参加・不参加	無料	
12 月 10 日（木） 18：00～19：30	閉講レセプション	参加・不参加	参加費/会員 2,500 円 一般 3,000 円 小学生以下 無料	

締め切り：**11 月 18 日（水）**（全てのイベントにご参加されない場合は、ご連絡いただく必要はございません。）

申し込み・問い合わせ先：宇部環境国際協力協会 担当：伊原・竹重

〒755-0045 宇部市中央町二丁目 11-21 宇部市まちなか環境学習館 3 階

TEL/FAX：0836-36-3199 Email：info@ieca.biz